

平成 30 年度

決 算 報 告 書

第 15 期事業年度

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

国立大学法人 高知大学

平成30年度 決算報告書

国立大学法人高知大学
(単位：百万円)

区 分	予算額 (年度計画)	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収 入				
運営費交付金	9,695	10,049	355	(注1)
うち補正予算による追加	-	7	7	
施設整備費補助金	139	177	38	(注2)
補助金等収入	188	397	209	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	37	37	-	
自己収入	20,691	22,099	1,408	
授業料、入学料及び検定料収入	2,966	2,976	10	
附属病院収入	17,333	18,530	1,197	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	392	592	200	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,660	1,748	88	(注6)
引当金取崩	231	221	△ 10	
長期借入金収入	670	670	-	
目的積立金取崩	175	-	△ 175	(注7)
計	33,486	35,399	1,913	
支 出				
業 務 費	29,961	30,816	855	(注8)
教育研究経費	13,044	12,950	△ 94	
診療経費	16,917	17,866	949	
施設整備費	846	884	38	(注9)
補助金等	188	397	209	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,660	1,719	59	(注11)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	831	849	18	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	33,486	34,665	1,179	
収入－支出	-	734	734	

(注) 記載金額については、百万円未満を四捨五入して表示しています。

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった特殊要因経費等が措置されたことにより、予算額に比して決算額が355百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった補助金が交付されたため、予算額に比して決算額が38百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が209百万円多額となっています。
- (注4) 附属病院収入については、入院病床稼働率の上昇等により、予算額に比して決算額が1,197百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、財産貸付料等の収入増加等により、予算額に比して決算額が200百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、前年度以前における繰越額の支出の増加等により予算額に比して決算額が88百万円多額となっています。なお、前年度以前における繰越額を今年度に支出した83百万円を含めて計上しています。
- (注7) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった取崩を平成29年度に前倒しして実施することとしたため、予算額に比して決算額が175百万円少額となっています。
- (注8) 業務費については、予算段階では予定していなかった(注4)等の理由により、予算額に比して決算額が855百万円多額となっています。
- (注9) 施設整備費については、(注2)の理由により、予算額に比して決算額が38百万円多額となっています。
- (注10) 補助金等については、(注3)の理由により、予算額に比して決算額が209百万円多額となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)の理由等により予算に比して決算額が59百万円多額となっています。なお、前年度以前における繰越額を今年度に支出した83百万円を含めて計上しています。